

【学校教育目標】

進んで学習しよう  
自他を大切にしよう  
責任を果たそう



西中だより

令和8年4月17日発行

青梅市立西中学校

学校だより第1号

校長 田中 暁

## 令和8年度のスタート

校長 田中 暁

4月7日第54回入学式で新入生66名を迎え、全校生徒187名で令和8年度が始まりました。本校は、コミュニティ・スクールとして、学校運営協議会を設置し、委員の方々の意見をいただきながら、地域・保護者・学校が一体となった教育を目指しています。これまで築き上げてきた西中の伝統を受け継ぎ、さらに良い学校にできるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。年度当初にあたり、本校の教育目標及び目指す学校像を示させていただきます。

【学校教育目標】

心身ともに健康で、国際的視野に立つよりよい社会人をめざして

- 1 進んで学習しよう 2 自他を大切にしよう 3 責任を果たそう

【目指す学校像】

- ◎ 生徒が安心して通える学校
- ◎ 保護者・地域が安心して通わせられる学校
- ◎ 教職員が安心して働ける学校

一人一人の長所を伸ばし、社会で必要な力の育成に努めていきます。生徒たちの学びの伴走者として、家庭・学校・地域で連携して、進めさせていただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。最後に、始業式で生徒に話した内容を紹介させていただきます。

短い春休みでしたが2・3年生それぞれが進級し、精悍さが増したように感じます。私から、年度当初にあたり、皆さんに大切にしてもらいたいことを1つお話しします。それは、本校の教育目標の一つである「自他を大切にしよう」です。まず、自分を大事にしてください。ぜひ、自分のよさを自分で認め、得意な点や苦手な点を伸ばして行ってください。次に、周りの人を大事にしてください。学び合う友達、保護者、先生、地域の方、皆さんは、多くの人と関わりながら生きています。周りの人の個性を認める人になってほしいと思います。人は、それぞれ違いますが、多様な人と触れ合うことで、新たな考えを学び成長をしていくことができます。えてして、考えが違つと「そうじゃない」と相手を批判しがちです。しかし、考えの違い「なるほど」「そういう考えもあるのか」と謙虚に自分が受け入れることで、相手の立場に立って考えられる人として成長していきます。

ぜひ自他を大切にしていより良い学校を皆さん一人一人の力でつくっていきましょう。そのために、ここにいる先生方皆で応援していきますので、いつでも相談してください。

明日は入学式です。66名の新入生が来ます。2、3年生は、よき先輩として新入生が安心してできるように迎えてあげてください。期待しています。

## 1 学期始業式 生徒代表の言葉

皆さん、おはようございます。三年生が卒業し、一、二年生が進級して、また新しい一年が始まります。この春休みの間、皆さんはどのように過ごしたでしょうか。たくさん勉強した人、何もせず過ごした人、人それぞれ過ごし方は違うと思います。しかし、進級に伴い勉強は難しくなります。

二年生は、学校の中心として活動する機会が増えるため、一年生の時とは違うような一年間を過ごすことになると思います。さらに、後輩ができて、色々なことを教えたりお手本になる機会も増えたりすることで、自分の責任や難しさも感じるようになるのではないのでしょうか。新たな役割や仕事が増えると思いますが思い切って挑戦してほしいと思います。たくさん責任もあり大変かもしれませんが、決して諦めることなく、一生懸命に頑張りたいと思います。

三年生は、中学校生活最後の一年間です。最後の運動会、最後の合唱コンクール、一日一日、一つ一つの行事が、最後になります。思い出しにくくするために、学年全体で一丸となり頑張りましょう。そして三年生になると、受験という大きな壁も待ち受けています。一、二年生の二年間で身につけた自信や経験などを存分に生かして、全力で取り組んでほしいです。そして、何事にも本気で挑戦し、悔いのないように過ごしましょう。

それぞれの学年に立ち向かうべき課題があります。それぞれの学年やクラス、自分で目標を立てて、一年間の最後に達成できるように意識して生活できると良いと思います。これから始まる新しい一年間を楽しく、良いものにするために、学年同士で助け合い、協力していきましょう。

生徒会代表 二年 ○○○○

## 第54回入学式

新入生の保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。4月7日（火）、多くのご来賓や地域の皆様に見守られる中、66名の新入生が元気な姿で入学式に臨みました。これからの授業や生徒会活動、行事、部活動等、充実した学校生活になるように職員一同、精一杯応援したいと思いました。3年間どうぞよろしくお願ひいたします。また、本校教育活動へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

### 新入生代表のこぼ

新入生代表 ○○○○

本日は、私たち新入生のために、このような素晴らしい入学式を開いていただきありがとうございます。

暖かな春の日差しの中、私たちは今、大きな期待と少しの不安を胸に、中学校生活の第一歩を踏み出しました。この新たなステージに立てたのは、私たちのことを全力でサポートしてくれた家族のおかげだと感謝しています。

小学校での六年間は、本当に色々なことがありました。入学したばかりの頃は、新型コロナウイルスが流行していて、時差登校するなど、学校行事の中止や変更を強いられ、我慢の連続でした。そのような毎日の中で、今のように平穏に過ごせる日々が、いかに大切でありたいことなのかを知ることができました。このように、貴重で大切な毎日を送れることが、当たり前ではないのだということを私たち新入生は、常に心に刻みながらこの三年間を有意義に過ごしていけたらいいなと思います。思春期をむかえ、悩んだり迷ったりすることもあるかもしれませんが、それでも全ての経験を大切に、乗り越えていきたいと思っています。そのためには、家族はもちろん、友達とも支え合いながら、心も身体も成長していけたらいいと思います。

私たちは、これからの三年間で多くのことに挑戦します。勉強や部活動、学校行事に積極的に参加し、自分の可能性を広げ、理想の自分に近づけるようになりたいです。そしてなにより、感謝の気持ちを大切にしたい人になりたいと思います。中学生としての自覚をもち、礼儀を重んじる人になりたいです。先生方はもちろん、在校生の先輩方、地域の皆さま、お父さん、お母さん、私たちは楽しい中学校生活を、友達と一緒に笑い合い、励まし合い、時には競い合いながら三年間を築き上げていくつもりです。私たちの成長を、どうかあたたかく見守っていただければと思います。

### 歓迎のこぼ

在校生代表

生徒会長 ○○○○

桜の花が咲き、暖かな陽ざしに包まれる季節となりました。

この佳き日に、新たな一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、これまで新入生の皆さんを支えてこられた御家族の皆様にご心よりお祝い申し上げます。私たち在校生は、皆さんの入学を心待ちにしていました。

六年間通い、たくさんの思い出のある小学校を旅立ち、皆さんは今日から青梅市立西中学校の一員です。真新しい制服に袖を通し、中学生としての第一歩を踏み出した皆さんは、これから始まる生活に心を躍らせていることと思います。その反面、中学校という慣れない環境の中、人間関係や学習など、様々な不安を抱えていることと思います。二年前、私が入学した際も、新しく始まる学校生活に不安を感じていました。しかし、先輩や先生方が優しく声をかけてくださったおかげで、すぐに学校生活に慣れることができました。困ったことがあれば、私たちや先生方に気軽に相談してください。皆さんが安心して学校生活を送れるよう、全力でサポートします。

ここで新入生の皆さんに、中学校生活について紹介したいと思います。中学校では、小学校と異なる点が多々あります。

一つ目は学習です。算数は数学へと変わり、新しく、技術家庭科や美術などの教科が追加されます。また、テストも単元別のテストから、中間テスト、期末テスト、学年末テストと、年に五回実施されるテストに変わります。小学校と比べると、テストは少し難しくなりますが、真剣に授業に取り組み、課題を提出することができれば、心配する必要はありません。また、家庭学習を習慣づけることで、余裕を持って試験に臨むことができます。

二つ目は部活動です。西中学校には、運動部と文化部を合わせて八種類の部活動が開設されています。放課後は忙しくなりますが、充実した時間を過ごすことができます。ぜひ、自分の興味のある部活動に入部してみてください。

三つ目は学校行事です。運動会では、赤組と青組に別れ、優勝を目指して競い合います。毎年、とても盛り上げられます。合唱コンクールでは、クラスで一丸となり、美しい合唱をつくり上げます。他にも、スキー教室や職場体験、修学旅行など、たくさんの行事が開催されます。どの行事も、楽しく、思い出に残る行事なので、楽しみにしてください。

さあ、いよいよ中学校生活のスタートです。中学校では多くの出会いが待っています。そして、中学校三年間はあっという間に過ぎていきます。この西中学校で仲間と共に楽しい思い出をたくさんつくりましょう。皆さんの学校生活が明るく充実したものになるよう祈念し、歓迎の言葉といたします。

1年生が入学してから10日ほどが経ちました。新入生たちは新しい環境にも少しずつ慣れ、日々の学校生活を前向きに過ごしている様子が見られます。今年度は4月10日（金）の5・6時間目に、対面式および部活動ガイダンスを実施しました。1年生は緊張した様子での参加となりましたが、先輩たちが温かく迎える姿に触れ、次第に表情も和らいでいきました。生徒会や専門委員会による堂々とした発表、そして各部活動の先輩たちによる工夫を凝らした紹介は大変見応えがあり、1年生にとって今後の学校生活への期待が一層高まる機会となりました。

部活動では、4月13日（月）から24日（金）までの仮入部期間を経て、いよいよ本格的な活動が始まります。体力的な負担に加え、新しい人間関係の中で戸惑うこともあるかと思いますが、それらを乗り越えることで、自信や達成感を得ることができます。部活動を通して多くの経験を積み、仲間とともに成長しながら、充実した中学校生活を送ってほしいと願っています。

### 4月の目標

規律ある生活をしよう

青梅市立西中学校

〒198-0063 青梅市梅郷 6-1460-1

【TEL】 0428-76-0114 【FAX】 0428-76-2394

平日 7:45～16:45 まで

※上記以外留守番電話対応

【HP】 <https://www.city.ome.tokyo.jp/school/nishi-j/>